

# 静岡県東部の郷土芸能が集まり、 静岡県から世界へ発信する令和の祝祭です

Traditional entertainment from east Shizuoka spreading the traditions of Shizuoka to the world in this festival for the Reiwa era.

## 出演団体

### 伊東大田楽

#### 伊東市

平成10年の初演から22年間継続開催している伊東大田楽は、日本の中世に大流行して消えた芸能「田楽」を今日的に再現した大田楽を伊東の演出で実施しています。「大田楽」が長野冬季パラリンピック大会閉会式を盛り上げた事で、日本全国に広がりました。一輪車は伊豆大田楽の時に毎回披露している「豆ぞうクラブ」が出演します。

#### Ito Daidengaku [Ito city]

"Daidengaku" which revived the entertainment "Dengaku" that had disappeared in Japan throughout the country from about 1000 years ago to about 400 years ago has continue for 22 years in Ito city. It became famous after performance lived up the closing ceremony 1998 Nagano Winter Paralympic Games.



FUJI no KUNI DAIDENGAKU - OGIKAWA PROJECT 2021 -

### 湯川鹿島踊

#### 伊東市湯川

「湯川鹿島踊」は、海上の安全祈願や供養をはじめとする地域の信仰を象徴する芸能として毎年10月の湯川神社祭礼時のほか、1月と7月の小祭でも奉納され、太鼓などの鳴物はなく踊り手が歌いながら、竿頭以下15人が丸踊りと竿踊りを披露します。

#### Yukawa Kashima Dance [Ito city]

Fifteen men pray for the safety of the sea and sing, and dance the circle and square formation repeatedly. It will take place in October, January, July.



FUJI no KUNI DAIDENGAKU - OGIKAWA PROJECT 2021 -

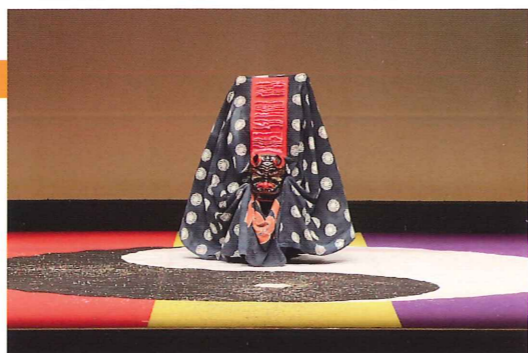
### 葛見神社神楽

#### 伊東市岡

毎年10月の葛見神社祭礼時に奉納される「岡の神楽」は江戸初期に始まり長年親しまれてきましたが、後継者不足のため昭和37年を最後に途絶えてしまいました。昭和59年の祭礼より岡神楽保存会の協力を得て、青年有志(伊東明神会)が復活させ、現在に至っています。

#### Kagura Kuzumi Jinja [Ito city]

Every October there is a festival of Kuzumi Shrine and it is dedicated to God. It is continued by young people in OKA district.



FUJI no KUNI DAIDENGAKU - OGIKAWA PROJECT 2021 -

### アジアの獅子

#### 中国獅子、韓国獅子、バリの獅子パロン

獅子とはもともとライオンのこと。ギリシャではセール、ペルシャに伝わりシール、インドに渡りシンハ、インドネシアではシンバ、中国でシシとなり獣偏に師と書いて獅子と名付けられ邪悪を避ける役目を担う聖獣として日本に伝わりました。三か国の獅子に郷土芸能の獅子、田楽の獅子が加わり総踊りを繰り広げます。

#### Asian lion [China, Korea, Indonesia]

This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text.



FUJI no KUNI DAIDENGAKU - OGIKAWA PROJECT 2021 -

特定非営利活動法人ACT.JT静岡支部は、静岡県文化プログラム事業として2018年3月(2017年度)、2018年12月(2018年度)と2年間にわたって「伊豆のODORIKOフェスティバル」を開催いたしました。「大田楽」を下敷きに伊豆半島各地の郷土芸能団体にご出演いただき、静岡県東部地域の芸能の祝祭を展開しました。昨年度は2020年3月に、東京オリンピックパラリンピックを目前に「ふじのくに大田楽」と銘打ち、郷土芸能に加え、アジアの獅子、自転車競技の開催地でもあることから、一輪車、二輪車、三輪車を揃えた華やかな催しを長泉町で実施する予定でしたが、新型コロナウイルス拡大防止から中止となりました。

今回はコロナ禍の中、感染症対策をとって再び「ふじのくに大田楽」を開催する事にいたしました。公演に先立ち、高校生が選ぶ静岡県東部のおすすめスポットを大田楽の番楽の躍りで訪ねて紹介する「大田楽キャラバン」という映像を製作しました。本日の公演の冒頭にご覧いただけます。

## 映像での出演団体

### 加殿神楽

2018年12月15日  
「伊豆のODORIKOフェスティバル」にて収録

#### 伊豆市加殿子神社

村内の安全と五穀豊穡を祈願し、江戸時代末期から地区内で舞われていた芸能で、一時存続が危ぶまれましたが、昭和49年に神楽保存会を結成し、10月の秋季大祭と元旦の拝賀式に奉納されてきました。演者は長期間の練習を経て、大祭当日神殿に向かって神楽を奉納します。(市指定無形民俗文化財)

#### Kagura Kadono Neno Jinja [Izu city]

It pray for the safety and rich produce of the village, it is an entertainment that continues from the end of the Edo period. It will take place in October, and January 1st.



FUJI no KUNI DAIDENGAKU - OGIKAWA PROJECT 2021 -

### 中原戸宮神楽

2012年 収録  
伊豆市文化協会 提供

#### 伊豆市中原戸水神社

二百余年前より「鳥刺し」と共に伝わる代表的な民俗芸能の一つ。もともとは「里神楽」といわれるもので御神体を収めて持ち歩きのできる移動式のかむくら神座の前で舞う形式の舞。獅子頭をかむる者と、尻持ち1人、神座の後ろの囃子方9人の計12人で演じています。(市指定無形民俗文化財)

#### Kagura Nakaharato Sui Jinja [Izu city]

This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text. This is dummy text.



FUJI no KUNI DAIDENGAKU - OGIKAWA PROJECT 2021 -

### 伊那下神社式三番叟

2018年12月15日  
「伊豆のODORIKOフェスティバル」にて収録

#### 松崎町

松崎の伊那下神社の三番叟は、若衆で組織する三省社が毎年11月に境内舞殿で奉納し、舞い方と囃子方で構成され、千歳と三番は小学生、翁は若衆が務めます。今回は、小学生が黒面を着けて鈴を振りながら重々しく舞う「鈴の舞」を演じます。

#### Shiki Sanbaso [Matsuzaki-town]

It is an entertainment called "Sanbasou" by Inashimo Shrine in Matsuzaki-cho. Sanbaso is ancient entertainment. Its three ceremonial songs are like celebratory prayers. In this performance elementary school students plays "Suzu no Mai (dance of bell)".



FUJI no KUNI DAIDENGAKU - OGIKAWA PROJECT 2021 -

### 出崎神社猿っ子踊り

2018年12月15日  
「伊豆のODORIKOフェスティバル」にて収録

#### 西伊豆町宇久須

11月の秋祭りに、赤装束に身をまとった子供達がお囃子に合わせ逆立ち踊り、鯨突き踊りなどを披露します。漁獲物を奪い取られる海賊行為に困り果てた漁師たちが「魚がさる」と禁句になっていることを逆手にとり、船先に猿の格好をした人を立て海賊を追い払ったことから始まった郷土芸能です。

#### Desaki Jinja Saruodori [Nishiizu-town]

There is a festival every November, children dressed in red costumes with dance like a catching fish and go handstand according to music.



FUJI no KUNI DAIDENGAKU - OGIKAWA PROJECT 2021 -